

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業の概要	事務事業名	がん検診					所管	健康部 保健サービス課		
	行政計画	事業NO.	144	計画事業名	がん予防対策の充実		事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり [小 柱] (1)区民の主体的な健康づくりの支援 [施策] ②がん予防の推進								
	根拠法令等	その他	[法令等名]	健康増進法第9条第1項(健康診査の実施等に関する指針)			[事業開始]	昭和57年度		
	事業対象	胃・大腸・肺・乳がん検診:40歳以上 子宮頸がん検診:20歳以上								
	事業目的	がんの予防医療の促進とともに、早期発見・早期治療につなげていく。								
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 胃がん検査 問診、胃部X線検査 大腸がん検査 問診、便潜血検査 肺がん検査 問診、胸部X線検査、喀痰検査(50歳以上でブリクマン指数600以上の者) 乳がん検診 問診、マンモグラフィ撮影 子宮頸がん検診 問診、視診、内診、細胞診 								
	委託の有無	一部委託	委託内容		大腸・子宮頸がん検診(区内医師会)、胃・肺・乳がん検診(区内医療機関)					
	補助金の有無	国・都								
	事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度		
活動指標		各種がん検診実施期間	-	通年	通年	通年	通年			
成果指標		がん検診受診者数(胃・肺・大腸)	人	27,500	23,769	25,956	26,805			
		女性のがん検診受診者数	人	13,900	12,318	13,555	13,632			
決算額		(単位:千円)			159,241	178,440	172,659			
事務事業コスト		人にかかるコスト(人件費など)			14,311	9,993	11,584			
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			159,242	178,440	172,659			
		(単位:千円) その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0			
		総経費			173,553	188,433	184,243			
財源項目		受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0			
	(単位:千円) その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			3,679	1,389	0				
	一般財源(区負担額)			169,874	187,044	184,243				
前回評価から改善した事項	肺がんによる死亡率が上昇を始める50歳に対して受診再勧奨を実施することで、死亡率が上位の肺がんに関する周知も行った。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	がんの早期発見、早期治療及び死亡率の減少を促進するために、必要不可欠である。							
	効率性	3	目的達成のための検診の実施方法としては、現在の方法は妥当と考える。周知方法等については、広報、ホームページ、各種イベント等の様々な機会を活用して周知を図っていく。							
	手段の適切性	3	胃がん・肺がん検診は、医療機関委託分の受診者数が増えてきており、大腸がん・女性のがん検診も受診者数は増加している。今後も未受診者に対し再受診勧奨を行い受診者の増加を図る。							
	目的達成度	3	受診者数は増加傾向にあるものの、国が定める目標値である50%には到達していないため、周知していくとともに罹患率や死亡率を考慮した未受診者再勧奨を効果的に実施していく必要がある。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)							評価結果	今後の方向性	改善	
5がんにおける受診者数は伸びているが、国の目標受診率には届いていないため、効果的な周知啓発、勧奨等を行い引き続き受診率向上に努める。28年度をもって保健所実施の中止及び指針外年齢の受診を国の指針に合わせることとし、精度管理の徹底に努めた。										
<p>拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了</p>										